

【参考資料】EU国際都市間協カプロジェクト第1回公募について



■ 「EU国際都市間協カ(IUC: International Urban Cooperation)プロジェクト」とは、EU域内の都市と域外11か国の都市がペアを組み、都市が抱える諸課題の解決に向けて相互訪問や成功事例の共有等を図ることを目的とした欧州連合による事業。

■ 日本からの参加都市は、2017年から2019年までの3年間で合計8都市を予定している。2017年7月より日本側参加都市の第1回公募を開始し、選定された5都市について欧州のパートナー都市とのペアリングが行われた。ペアリング結果及び主な交流テーマは下記のとおり。

日本側参加都市	EU側参加都市	交流テーマ
弘前市(青森県)	サン・セバスチャン市(スペイン)	buildings and site regeneration
郡山市(福島県)	エッセン市(ドイツ)	clean technology and renewable energy
横浜市(神奈川県)	フランクフルト市(ドイツ)	smart cities
一宮市(愛知県)	イオアニア市(ギリシャ)	sustainable mobility and transport
生駒市(奈良県)	アンコーナ市(イタリア)	clean energy, social inclusion and healthy cities

■ 2017年11月には、ベルギー・ブリュッセルにてIUCに参加する全都市が集まる第一回目のイベントが開催された。これに伴い、欧州連合日本政府代表部にて日EUのペア都市による会合も開催され、各都市の概要や取組等について発表が行われた。



IUC第一回イベントの様子



日EU都市による会合の様子